

【検討の方向性】

熊本市新庁舎整備に関する基本構想

新庁舎の目指すべき姿（3つの視点）

- ・あらゆる災害に対応できる庁舎
- ・市民が利用しやすく、質の高い行政サービスを提供できる庁舎
- ・まちの賑わいに貢献し、まちづくりの核となる庁舎

市民から寄せられた意見

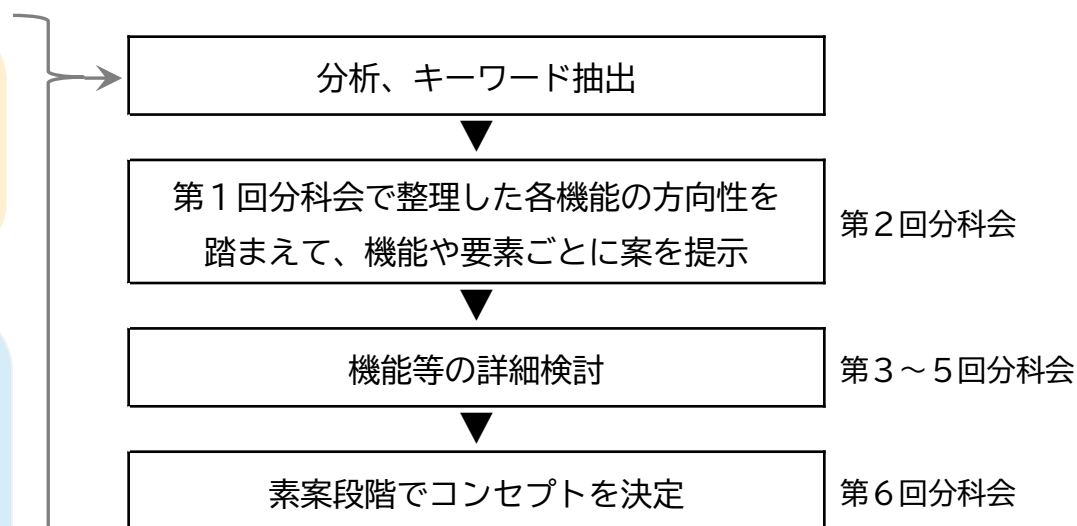
- ・ワークショップ
グループワークにより市民利用スペースの機能等に係る意見を聴取
- ・アンケート
コンセプトや各機能の方向性等に係る意見を聴取
- ・オープンハウス
新庁舎に期待するポイントや市民利用スペースについての意見を聴取

既存のまちづくり計画

- ・熊本市第8次総合計画
- ・熊本市中心市街地活性化基本計画
- ・第2次熊本市都市マスタープラン
- ・桜町・花畑周辺地区まちづくりマネジメント基本計画
- ・熊本市景観計画 など

（仮称）庁舎周辺まちづくりプラン

新庁舎整備を契機とし、現状の課題を解決するとともに、都市の発展につながるまちづくりを実現していくために、まちづくりの方向性や考え方について検討を進め、とりまとめたもの



【コンセプトの対象範囲の設定①】

- 想定1 本庁舎・議会と中央区役所を **まとめたコンセプト** を設定
- 想定2 **内容に応じて分けてコンセプト** を設定

【コンセプトの対象範囲の設定②】

- 想定1 本庁舎・議会と中央区役所の **建物・敷地の範囲に絞ったコンセプト** を設定
- 想定2 本庁舎・議会と中央区役所の **周辺への効果なども想定したコンセプト** を設定

→ 設定①②共に、想定2の前提で検討を進める